

## 第72回 愛知県高等学校総合体育大会 弓道競技要項

主催： 愛知県高等学校体育連盟  
共催： 愛知県 愛知県教育委員会  
後援： 中日新聞社 愛知県体育協会 愛知県弓道連盟  
期日： 県大会〔第一次〕平成30年5月26日(土)(受付8:45～ 開始9:30)  
県大会〔第二次〕平成30年5月27日(日)(受付9:00～ 開始9:40)  
会場： 日本ガイシスポーツプラザ弓道場 名古屋市南区東又兵ヱ町5-1-5 TEL052-614-6211

大会委員長： 栗木晴久  
競技委員長： 田辺 勲  
総務： 宮島 豊  
審判長： 榎本靖治  
審判： 山田裕久 杉山堅一  
運行委員長： 千田圭太  
的前： 齋藤洋志 浅井泉美 白井卓夫 高柳洋一 齋藤佑介 加藤宏明 塚本暁央  
進行： 後藤武志 越山大八 佐々木厚 鈴木敬嗣 岡本憲幸 鹿島 啓 藤田健太郎  
招集： 天野聡志 水野勝巳 伊藤和正 林 直隆 尾碕 実  
記録： 岡本 篤  
(記録集計) 鹿嶋映臣 洞口陽子 小椋理恵 木下晶絵 青木亮一郎  
(計時記録掲示) 福留千明 加藤 永 吉田友梨  
(放送) 片岡里奈 林むつの  
救護： 小島裕美 救急病院 山口病院 611-6561 大同病院 611-6261 中京病院 691-7151  
補助役員： 県大会〔一次〕 明和高校・名古屋南高校・中京大中京高校  
県大会〔二次〕 明和高校・名古屋南高校

### 競技方法等

県大会〔一次〕： ① 3射場・立射。1チームの行射時間は7分以内とし、6分30秒で予鈴を鳴らす。制限時間後の矢は無効とする。  
② 総射数法により1選手4射2回、1チーム40射(各自8射×5名)。  
③ 男子団体・女子団体・男子個人・女子個人の順。団体戦及び個人戦の双方への出場者は団体戦の成績を個人戦の成績とし、他に個人戦を実施しない。  
④ 選手の交代は1回に限り認める。1回戦終了後から2回戦の第2控に入る前までに運行委員長に所定の用紙により届ける。  
⑤ 団体男女各4チーム、個人男女各10名程度を選考し、団体4チームを東海総体出場チームとする。

県大会〔二次〕： ① 2射場・坐射。1チームの行射時間は8分以内とし、7分30秒で予鈴を鳴らす。制限時間後の矢は無効とする。  
② 団体4チームによるリーグ戦を実施し、男女優勝チームを全国総体出場チームとする。  
③ 個人は男女上位5名を東海総体出場者とする。そのうちの男女上位各2名を全国総体への出場者とする。  
④ 選手の交代は、1回戦と2回戦、2回戦と3回戦の間の2回に限り認める。第2控に入る前までに運行委員長に所定の用紙により届ける。

その他： ① 1チームは7名(正5・補2)とする。  
② 射詰競技は替矢から行射し、替矢のない者は失権とする。  
③ 取り矢は必ず行う。  
④ 服装は弓道衣・袴・白足袋とする。団体・個人戦共に規定のゼッケンを右腰前に付ける。個人戦用のゼッケンは団体戦用のゼッケンを流用してよい。  
⑤ 受付及び監督は引率教員が行う(役員と兼務の場合は生徒で代行してよい)。  
⑥ 射場入場から退場までの間、射技に関する指示は一切禁止する。  
⑦ 上記の他は、全国高体連競技規則、全日本弓道連盟競技規則及び愛知県高体連弓道部内規に基づく。  
⑧ 名古屋地方气象台から県内全域又は一部地域に暴風警報が発令された場合は、以下のようにする。  
ア 午前7時までに警報が解除された場合は、予定通り競技を行う。  
イ 午前7時より午前9時までに警報が解除された場合は、解除後3時間が経過した時刻を目途に競技を開始する。その場合、競技方法を一部変更することもある。  
ウ 午前9時以降、県内全域又は一部地域に警報が継続されている場合は、競技を行わない。その場合の要項は別途連絡する。  
エ 競技中に警報が発令された場合は、ただちに競技を中止する。  
⑨ 生徒等の安全確保のため、東海地震、東南海地震の判定会が召集された場合、又は警戒宣言が発令された場合には、その時点で当日予定した競技は中止する。この場合、「地震災害に関する警戒解除宣言」が発せられた場合等、安全が確保されることが明確になるまで大会は実施しない。